

みはら再発見 わたしのまちのふるさと大使

市の情報発信や産業・観光などの振興のため、市にゆかりのある14人と1組に「三原市ふるさと大使」を委嘱しています。

最終ページでは、三原市ふるさと大使の皆さんの三原の好きなおところや思い出などを紹介します。

観光課 ☎0848・67・6015

平成30(2018)年9月号
第162号 毎月1日発行
編集・発行／三原市秘書広報課

〒723-8601 広島県三原市港町三丁目5番1号
秘書広報課 ☎0848・67・6007
市ホームページ <http://www.city.mihara.hiroshima.jp/>

再生紙と大豆インクを使用しています。
点字版や録音テープ・CDも発行しています。問い合わせは秘書広報課へ。

—三原市での思い出を教えてください。—
「幼少期は自転車などでいろんなところを探検するのが大好きでした。中学・高校時代は筆影山へ夜景を見に行ったり、バンド活動をしたりして充実していました。夏のやっさ祭りや三菱のお祭り・花火大会が、毎年本当に楽しみでした」
—故郷を離れてみて感じたことを教えてください。—
「住んでいる頃は、田舎だと思って都会への憧れが強かったのですが、都会では見られない

星空だったり、人との触れ合い方がまた違ったりして、やはり三原は大好きな故郷だと痛感しています。三原ですくすくと育ったからこそ、今の自分があるわけです」
—今後の抱負を教えてください。—
「三原の良さをもっとたくさんの人たちに知ってもらえるよう、また三原市出身と胸を張って言えるよう、音楽活動も、そして新しい事にも、恐れずいろいろチャレンジしていきたいです」



ミュージシャン レヨナ Leyona さん

三原市和田出身、三原東高校卒業。平成11年、仲井戸麗市氏プロデュースの『オレンジ』でデビュー。レゲエやブルースなど、さまざまな音楽に影響を受けた音楽性と、存在感のあるボーカルによって独自の世界観を表現している。今月12日に新曲『Bittersweet/I KNOW』を配信リリース。

いっしょにユーモアを

Leyonaさんの直筆メッセージ



私の好きな風景

生まれた町を一望できる筆影山です。



筆影山の中腹から見た三原の街並み

三原市の人口(7月31日現在)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

世帯数	43,721 世帯 (-261)
人口	94,809 人 (-1,294)
男	45,409 人 (-620)
女	49,400 人 (-674)

人口移動の詳細については

広島県 人口移動 月報 で検索

税などの納期(普通徴収)

- 国民健康保険税(第3期)
 - 介護保険料(第3期)
 - 後期高齢者医療保険料(第3期)
- 納期限 10月1日(月)まで
夜間収納窓口(19時まで)
毎週木曜日

航空機の騒音測定結果(7月分)(Lden)

- ▶正広局(本郷町善入寺正広)=49.5
- ▶本郷局(本郷町船木川西上)=50.6

あ・と・が・き
被害の大きかった地域を訪ねると、災害発生から2カ月がたとうという今も、至る所に爪痕が残っていることに心が痛みます。▼これまで広報誌の取材で、たくさんの方々に地域の宝物を紹介していただきました。宝物の数々を紹介する中で、このたびの災害で失われたものは、まったびの災害でその中でも、避難所でも、復旧作業の現場で、市役所の窓口で、人と人が笑顔で励ましながら、姿を見ます。一番大切な宝物が失われてしまったこと、復旧に向けたこと、自分自身の役割を果たそうと思う日々です。